

平成 7 年 度

入 学 者 選 抜 に 関 す る 要 項

金 沢 大 学

平成7年度入学者の選抜

目 次

	ページ
(1) 一般選抜	
1 平成7年度入学者の選抜.....	1
2 出願資格.....	1
3 平成7年度入学定員.....	2
4 平成7年度入学者選抜方法等.....	4
(2) 特別選抜	
5 平成7年度入学者選抜の実施教科・科目等について.....	6
6 配 点.....	16
7 特別選抜方法（推薦入学）.....	20
8 特別選抜方法（帰国子女）.....	27
9 私費外国人留学生の入学者選抜方法.....	33
10 その他.....	35
(1) 平成7年度学生募集要項	
(2) 身体に障害のある者の出願	
(3) テレホンサービスについて	

11 私費外国人留学生の選抜（別添）を参照

出願資格

本学は、平成7年度入学者の選抜方法等について、出願資格、入学定員、選抜方法等について、以下の通りである。

1. 出願資格（1）年齢：1960年4月1日現在、16歳以上22歳未満であること。

（2）学歴：高等学校卒業または同等以上の学歴を有すること。

1 平成7年度入学者の選抜

(1) 一般選抜

入学者の選抜は、大学入試センター試験並びに本学が行う個別学力検査等、調査書の審査及び健康診断の結果を総合して行う。

○連続方式（A日程）で個別学力検査等を行う学部

文学部、教育学部

○分離・分割方式（前期日程・後期日程）で個別学力検査等を行う学部

法学部、経済学部、理学部、医学部、薬学部、工学部

(2) 特別選抜

○推薦入学を行う学部・学科（課程）（20～26ページを参照）

教育学部 中学校教員養成課程〔技術〕

同 高等学校教員養成課程（保健体育）

同 スポーツ科学課程

経済学部 経済学科

工学部 土木建設工学科

同 機械システム工学科

同 電気・情報工学科

○帰国子女のための特別選抜を行う学部・学科（27～32ページを参照）

文学部 行動科学科，史学科，文学科

法学部 法学科

理学部 数学科，物理学科，化学科，生物学科，地学科

医学部 医学科

薬学部 薬学科，製薬化学科

工学部 土木建設工学科，機械システム工学科，物質化学工学科，電気・情報工学科

(3) 私費外国人留学生の選抜（33～34ページを参照）

2 出願資格

次のいずれかに該当し、平成7年度大学入学選抜大学入試センター試験の受験を要する教科（6～15ページ「5 平成7年度入学選抜の実施教科・科目等について」）を全て受験した者とする。

(1) 高等学校を卒業した者及び平成7年3月卒業見込みの者

(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成7年3月修了見込みの者

(3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第69条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成7年3月31日までにこれに該当する見込みの者

- ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び平成7年3月31日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部大臣の指定したもの
- ② 文部大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成7年3月31日までに修了見込みの者
- ③ 文部大臣の指定した者
- ④ 大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）により文部大臣の行う大学入学資格検定に合格した者及び平成7年3月31日までに合格見込みの者で、平成7年3月31日までに18歳に達するもの

(注) 特別選抜方法（推薦入学、帰国子女）の出願要件並びに私費外国人留学生の出願資格については、それぞれの項に記載してある。

3 平成7年度入学定員

学部・学科（課程）		入学定員					備考
		計	A 日程 前期日程	推薦入学	帰国子女	後期 日程	
文学部 (A 日程)	行動科学科	50	(50)	—	全学科 で3名 以内	—	() 書の数 は、帰国子女 を含む定員 である。
	史学科	60	(60)	—		—	
	文学科	60	(60)	—		—	
	計	170	167(170)	—		—	
教育学部 (A 日程)	小学校教員養成課程	100	100	—	—	—	1. 中学校教員養成課程については、国語・社会・数学・理科・音楽・美術・技術・家庭・保健・職業・英語の各専攻教科毎に数名ずつ募集する予定である。 2. 養護学校教員養成課程については、小学部と中学部に分け、中学部にあつては、国語・社会・理科・音楽・職業の各専攻教科毎に募集する予定である。 3. 総合科学課程については文化科学コース(10名)自然科学コース(20名)人間科学コース(10名)に分けて募集する予定である。
	中学校教員養成課程	50	48	2	—	—	
	高等学校教員養成課程(保健体育)	20	16	4	—	—	
	聾学校教員養成課程	15	15	—	—	—	
	養護学校教員養成課程	20	20	—	—	—	
	言語障害児教育教員養成課程	20	20	—	—	—	
	総合科学課程	40	40	—	—	—	
	スポーツ科学課程	30	24	6	—	—	
計		295	283	12	—	—	

学部・学科（課程）		入学定員					備考
		計	A 日程 前期日程	推薦入学	帰国子女	後期 日程	
法学部 (前期日程) (後期日程)	法 学 科	215	190(193)	—	3名以内	22	() 書の数 は、帰国子女 を含む定員 である。
経済学部 (前期日程) (後期日程)	経 済 学 科	215	172	10	—	33	前期日程においては、出題教科・科目によりⅠ群(86名)・Ⅱ群(86名)に分けて募集する予定である。
理学部 (前期日程) (後期日程)	数 学 科	35	(30)	—	全学科 で5名 以内	5	() 書の数 は、帰国子女 を含む定員 である。
	物 理 学 科	35	(30)	—		5	
	化 学 科	40	(30)	—		10	
	生 物 学 科	25	(20)	—		5	
	地 学 科	35	(28)	—		7	
	計	170	133(138)	—		32	
医学部 (前期日程) (後期日程)	医 学 科	100	88(90)	—	2名以内	10	() 書の数 は、帰国子女 を含む定員 である。
薬学部 (前期日程) (後期日程)	薬 学 科	40	(30)	—	全学科 で2名 以内	10	() 書の数 は、帰国子女 を含む定員 である。
	製薬化学科	40	(30)	—		10	
	計	80	58(60)	—		20	
工学部 (前期日程) (後期日程)	土木建設工学科	110	(80)	10	全学科 で4名 以内	20	1. 工業教員養成課程については、前期日程の全学科に数名ずつ加えて募集する予定である。 2. () 書の数 は、帰国子女 を含む定員 である。
	機械システム工学科	160	(127)	3		30	
	物質化学工学科	120	(95)	—		25	
	電気・情報工学科	120	(87)	10		23	
	工業教員養成課程	15	(15)	—		—	
	計	525	400(404)	23		98	
合 計		1,770	1,491(1,510)	45	19名以内	215	() 書の数 は、帰国子女 を含む定員 である。

- (注) 1. 推薦入学は、入学定員に含める。
 なお、経済学部、工学部の推薦入学の入学定員は、前期日程として取り扱う。
2. 帰国子女は、入学定員に含める。
 なお、法学部、理学部、医学部、薬学部及び工学部の帰国子女の入学定員は、前期日程として取り扱う。
3. 推薦入学及び帰国子女特別選抜の詳細は20～32ページに記載した。

4 平成7年度入学者選抜方法等

一般選抜

選 抜 方 法 等	個 別 学 力 検 査 等						定員一部留保第2次募集				個 別 学 力 検 査 等 の 日 程	備 考 欠員の補充方法	
	個別学力検査を課する	実技検査等		2段階選抜		入学定員の一部分についてあらかじめこれを留保し、これについて第2次募集を行う							
		面接を行う	小論文を課する	主として、調査書の内容と大学入試センター試験の成績により第1段階選抜を合格者について必要検査等を行う	第1段階の選抜による合格者数		個別学力検査を課する	実技検査等		第2次募集人員			
					定員に対する倍率	その他		面接を行う	小論文を課する				
学部・学科（課程）名													
文 学 部(A日程)全 学 科	○	×	×	×	×			×	×	×	×	平成7年2月25日(土)	2 欠員の補充は、追加合格により行う。 （注）「A日程」と「前期日程」、「B日程」と「後期日程」及び「同一日程間」の併願はできないので注意すること。 1 学内併願について、日程の異なった学部間の併願及び同一学部内学科間の併願を認める。
教育学部(A日程)	小学校教員養成課程 聾学校教員養成課程 養護学校教員養成課程(小学部) 言語障害児教育教員養成課程	○	○	×	×	×						平成7年2月25日(土) 及び 平成7年2月26日(日)	
	中学校教員養成課程 [国語, 社会, 数学, 理科] [技術, 家庭, 保健, 職業] 英語	○	×	×	×	×		×	×	×	×	平成7年2月25日(土)	
	養護学校教員養成課程(中学部) [国語, 社会, 理科, 職業] 総合科学課程												
	中学校教員養成課程[音楽, 美術] 養護学校教員養成課程(中学部) [音楽]	×	○	×	×	×							
	高等学校教員養成課程(保健体育) スポーツ科学課程												
	法 学 部(前期日程)	○	×	×	×	×			×	×	×	×	
法 学 部(後期日程)	×	×	×	○	×							平成7年3月11日(土)	
経 済 学 部(前期日程)	○	×	×	×	×							平成7年2月25日(土)	
経 済 学 部(後期日程)	×	×	×	○	×			×	×	×	×	平成7年3月11日(土)	
理 学 部	(前期日程)全 学 科	○	×	×	×	×						平成7年2月25日(土)	
	(後期日程)数 学 科	○	×	×	×	×							
	(後期日程)物 理 学 科							×	×	×	×	平成7年3月11日(土)	
	(後期日程)生 物 学 科	×	×	○	×	×							
	(後期日程)地 学 科												
医 学 部(前期日程)	○	×	×	×	×							平成7年2月25日(土)	
医 学 部(後期日程)	×	×	×	○	○	10倍			×	×	×	平成7年3月11日(土)	
薬 学 部(前期日程)全 学 科	○	×	×	×	×				×	×	×	平成7年2月25日(土)	
薬 学 部(後期日程)全 学 科	○	×	×	×	×							平成7年3月11日(土)	
工 学 部	(前期日程)全 学 科	○	×	×	×	×						平成7年2月25日(土)	
	(後期日程)機械システム工学科	×	×	×	○	○	8倍						
	土木建設工学科 (後期日程)物質化学工学科 電気・情報工学科	×	×	○	×	○	8倍		×	×	×	平成7年3月11日(土)	

(注) ○印は実施することを示し, ×印は実施しないことを示す。

特別選抜

選 抜 方 法 等		推 薦 入 学						帰国子女、 社会人等の ための特別 選抜			備 考	
		入学定員の一部について、出身学校長の 推薦に基づき、学力検査を免除し調査書 を主な資料として判定する						帰国 子女	中国 引揚者等子女	社会 人		
		個別学力 検査を免 除し、大 学入試セ ンター試 験を課す る	個別学力 検査及び 大学入試 センター 試験を免 除する	実技検査等			推薦入学 募集人員					
				実技 検査を課 する	面接を 行う	小論文を 課する						その他
学部・学科（課程）名												
文 学 部(A日程)全 学 科		×	×	×	×	×	×		○	×	×	
教 育 学 部 (A日程)	小 学 校 教 員 養 成 課 程											
	聾 学 校 教 員 養 成 課 程											
	養護学校教員養成課程(小学部)											
	言語障害児教育教員養成課程											
	中 学 校 教 員 養 成 課 程											
	国語，社会，数学，理科 音楽，美術，家庭，保健 職業，英語	×	×	×	×	×	×		×	×	×	
	養護学校教員養成課程(中学部)											
	国語，社会，理科，音楽 職業											
総 合 科 学 課 程												
中学校教員養成課程[技術]		×	○	×	○	○	小課題を 課す	2名				
高等学校教員養成課程(保健体育)			×	×	○	×	×	4名				
ス ポ ー ツ 科 学 課 程		○		×	○	×	×	6名				
法 学 部(前期日程)		×	×	×	×	×	×		○	×	×	
法 学 部(後期日程)									×	×	×	
経 済 学 部(前期日程)		×	○	×	○	○	×	10名	×	×	×	
経 済 学 部(後期日程)		×	×	×	×	×	×					
理 学 部(前期日程)全 学 科		×	×	×	×	×	×		○	×	×	
(後期日程)全 学 科									×	×	×	
医 学 部(前期日程)		×	×	×	×	×	×		○	×	×	
医 学 部(後期日程)									×	×	×	
薬 学 部(前期日程)全 学 科		×	×	×	×	×	×		○	×	×	
薬 学 部(後期日程)全 学 科									×	×	×	
工 学 部	(前期日程)土木建設工学科	×	○	×	○	○	×	10名	○	×	×	
	(前期日程)機械システム工学科	○	×	×	○	×	×	3名	○	×	×	
	(前期日程)物質化学工学科	×	×	×	×	×	×		○	×	×	
	(前期日程)電気・情報工学科	×	○	×	○	○	×	10名	○	×	×	
	(後期日程)全 学 科	×	×	×	×	×	×		×	×	×	

(注) ○印は実施することを示し, ×印は実施しないことを示す。

5 平成7年度入学者選抜の実施教科・科目等について

入学志願者に解答させる 教科・科目名等			選 抜 の 対 象	大学入試センター試験で入学志 願者に解答させる教科・科目名
学部(学科, 課程, 専攻等)名				
文 学 部	A 日 程	行 動 科 学 科 科 史 学 科	一般選抜の全部	国 社(倫, 日, 世, 地理, 現社から1) 数(「数Ⅰ」と「数Ⅱ, 簿, 工から1」) 理(物, 化, 生, 地学, 理Ⅰから1) 外(英, 独, 仏から1)
		文 学 科		国 社(倫, 日, 世, 地理, 現社から1) 数(数Ⅰ) 理(物, 化, 生, 地学, 理Ⅰから1) 外(英, 独, 仏から1)
教 育 学 部	A 日 程	小 学 校 教 員 養 成 課 程 聾 学 校 教 員 養 成 課 程 養護学校教員養成課程(小学部) 言語障害児教育教員養成課程	一般選抜の全部	国 社(倫, 日, 世, 地理, 現社から1) 数(「数Ⅰ」と「数Ⅱ, 簿, 工から1」) 理(物, 化, 生, 地学, 理Ⅰから1) 外(英, 独, 仏から1)
		中 学 校 教 員 養 成 課 程 [国語] [社会] 養護学校教員養成課程(中学部) [国語] [社会]		
		中 学 校 教 員 養 成 課 程 [数学]		
		中 学 校 教 員 養 成 課 程 [理科] 養護学校教員養成課程(中学部) [理科]		
		中 学 校 教 員 養 成 課 程 [技術]	推 薦 入 学 「入学定員50名 中2名」	課さない
		中 学 校 教 員 養 成 課 程 [家庭] [職業] 養護学校教員養成課程(中学部) [職業]	一般選抜の全部	国 社(倫, 日, 世, 地理, 現社から1) 数(「数Ⅰ」と「数Ⅱ, 簿, 工から1」) 理(物, 化, 生, 地学, 理Ⅰから1) 外(英, 独, 仏から1)
		中 学 校 教 員 養 成 課 程 [保健]		
		中 学 校 教 員 養 成 課 程 [英語]		
		中 学 校 教 員 養 成 課 程 [音楽] 養護学校教員養成課程(中学部) [音楽]		
		中 学 校 教 員 養 成 課 程 [美術]		

(その一)

個 別 学 力 検 査 等 の 教 科 ・ 科 目 等	大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験 の 利 用 方 法	そ の 他
国(国Ⅰ, 国Ⅱ) 外(英「英Ⅱ, 英ⅡB, 英ⅡC」, 独から1)	16 ペ ー ジ 「6 配点」を 参 照 す る こ と	◎ 大学入試センター試験の理科を1 科目又は2科目選択受験しなければ ならない学部・学科(課程)等にお いて, 複数の科目を受験した受験者 の成績は, 高得点のものを本人の成 績とする。 ◎ 大学入試センター試験及び個別学 力検査等で, 志望する学部・学科 (課程)が課す教科・科目のすべて を受験しなければ, 失格とする。
国(国Ⅰ, 国Ⅱ) 数(数Ⅰ, 代幾, 基解) 実技(音Ⅰ, 美Ⅰ, 体から1)		
国(国Ⅰ, 国Ⅱ) 外(英「英Ⅱ, 英ⅡB, 英ⅡC」, 独から1)		
数(数Ⅰ, 代幾, 基解, 微積, 確統)		
数(数Ⅰ, 代幾, 基解, 微積, 確統) 理(物, 化, 生, 地学から1)		
面接, 小論文, 小課題		
理(物, 化, 生, 地学から1) 外(英「英Ⅱ, 英ⅡB, 英ⅡC」, 独から1)		
理(生) 外(英「英Ⅱ, 英ⅡB, 英ⅡC」, 独から1)		
国(国Ⅰ, 国Ⅱ) 外(英「英Ⅱ, 英ⅡB, 英ⅡC」)		
実技(音「音Ⅰ, 音Ⅱ」)[筆記試験を含む]		
実技(美「美Ⅰ, 美Ⅱ」)		

入学志願者に解答させる 教科・科目名等				選 抜 の 対 象	大学入試センター試験で入学志 願者に解答させる教科・科目名
学部(学科, 課程, 専攻等)名					
教 育 学 部	A 日 科 学 課 程	高等学校教員養成課程(保健体育)		一般選抜の全部	国 社(倫, 日, 世, 地理, 現社から1) 数(「数Ⅰ」と「数Ⅱ, 簿, 工から1」) 理(物, 化, 生, 地学, 理Ⅰから1) 外(英, 独, 仏から1)
		総 合 科 学 課 程	文 化 科 学 コ ー ス	推 薦 入 学 「入学定員20名 中4名」	
			自 然 科 学 コ ー ス		
			人 間 科 学 コ ー ス		
		ス ポ ー ツ 科 学 課 程		推 薦 入 学 「入学定員30名 中6名」	
	法 学 部	前期日程	法 学 科	一般選抜の全部	国 社(倫, 日, 世, 地理, 現社から1) 数(「数Ⅰ」と「数Ⅱ, 簿, 工から1」) 理(物, 化, 生, 地学, 理Ⅰから1) 外(英, 独, 仏から1)
後期日程					
経 済 学 部	前期日程	経 済 学 科	一般選抜の全部	国 社(倫, 日, 世, 地理, 現社から1) 数(「数Ⅰ」と「数Ⅱ, 簿, 工から1」) 理(物, 化, 生, 地学, 理Ⅰから1) 外(英, 独, 仏から1)	
			推 薦 入 学 「入学定員182名 中10名」	課さない	
	後期日程		一般選抜の全部	国 社(倫, 日, 世, 地理, 現社から1) 数(「数Ⅰ」と「数Ⅱ, 簿, 工から1」) 理(物, 化, 生, 地学, 理Ⅰから1) 外(英, 独, 仏から1)	

(その二)

個 別 学 力 検 査 等 の 教 科 ・ 科 目 等	大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験 の 利 用 方 法	そ の 他
実技(体)	16 ペ ー ジ 「6 配点」を 参照すること	◎ 大学入試センター試験の理科を1 科目又は2科目選択受験しなければ ならない学部・学科(課程)等にお いて, 複数の科目を受験した受験者 の成績は, 高得点のものを本人の成 績とする。 ◎ 大学入試センター試験及び個別学 力検査等で, 志望する学部・学科 (課程)が課す教科・科目のすべて を受験しなければ, 失格とする。
面接		
国(国Ⅰ, 国Ⅱ) 外(英「英Ⅱ, 英ⅡB, 英ⅡC」, 独から1)		
数(数Ⅰ, 代幾, 基解) 理(物, 化, 生, 地学から1) 外(英「英Ⅱ, 英ⅡB, 英ⅡC」, 独から1) の3教科から2教科を選択		
国(国Ⅰ, 国Ⅱ) 数(数Ⅰ, 代幾, 基解) 外(英「英Ⅱ, 英ⅡB, 英ⅡC」, 独から1) の3教科から2教科を選択		
実技(体)		
面接		
国(国Ⅰ, 国Ⅱ) 外(英「英Ⅱ, 英ⅡB, 英ⅡC」, 独から1)		
小論文 (広く社会・文化に関する課題文を示して論 述させる。)		
I群 社(日, 世, 政経, 地理から1) [解答は論述式を中心とする。]		
II群 国(国Ⅰ, 国Ⅱ), 数(数Ⅰ, 代幾, 基解) 及び外(英「英Ⅱ, 英ⅡB, 英ⅡC」, 独から1)の3教科から2教科を選択		
面接, 小論文		
小論文 (現代の文化・社会・経済に関する課題につ いて論述させる。英文を含む出題もあり得 る。)		

(この予)

入学志願者に解答させる 教科・科目名等		入学志願者 選 抜 の 対 象	大学入試センター試験で入学志 願者に解答させる教科・科目名
学部(学科, 課程, 専攻等)名			
理 学 部	前期 日程	数 学 科	一般選抜の全部
	後期 日程		
	前期 日程	物 理 学 科	一般選抜の全部
	後期 日程		
	前期 日程	化 学 科	一般選抜の全部
	後期 日程		
	前期 日程	生 物 学 科	一般選抜の全部
	後期 日程		

(その三)

個 別 学 力 検 査 等 の 教 科 ・ 科 目 等	大 学 入 試 セ ン ター 試 験 の 利 用 方 法	そ の 他
数(数Ⅰ, 代幾, 基解, 微積, 確統) 理(物, 化, 生, 地学から1)		
数(数Ⅰ, 代幾, 基解, 微積, 確統)		
数(数Ⅰ, 代幾, 基解, 微積, 確統) 理(物)		
面接 (物理学に対する勉学意欲と資質等を判断する ための試問を行う。)	16 ページ 「6 配点」を 参照すること	◎ 大学入試センター試験の理科を1 科目又は2科目選択受験しなければ ならない学部・学科(課程)等にお いて, 複数の科目を受験した受験者 の成績は, 高得点のものを本人の成 績とする。
数(数Ⅰ, 代幾, 基解, 微積, 確統) 理(化)		◎ 大学入試センター試験及び個別学 力検査等で, 志望する学部・学科 (課程)が課す教科・科目のすべて を受験しなければ, 失格とする。
理(化)		
数(数Ⅰ, 代幾, 基解, 微積, 確統) 理(物, 化, 生, 地学から1)ただし, 大学入 試センター試験で生物を受験しなかった者 は必ず生物を受験すること。		
面接 (生物学に対する勉学意欲と資質等を判断する ための試問を行う。)		

(三(四)子)

入学志願者に解答させる 教科・科目名等			大学入試センター試験で入学志 願者に解答させる教科・科目名
学部(学科, 課程, 専攻等)名			
理 学 部	前期 日程 後期 日程	地 学 科	一般選抜の全部 国 社(倫, 日, 世, 地理, 現社から1) 数(「数Ⅰ」と「数Ⅱ, 簿, 工から1」) 理(物, 化, 生, 地学, 理Ⅰから1) 外(英, 独, 仏から1)
医 学 部	前期 日程 後期 日程	医 学 科	一般選抜の全部 国 社(倫, 日, 世, 地理, 現社から1) 数(「数Ⅰ」と「数Ⅱ, 簿, 工から1」) 理(物, 化, 生, 地学, 理Ⅰから1) 外(英, 独, 仏から1)
薬 学 部	前期 日程 後期 日程	薬 学 科 製 薬 化 学 科	一般選抜の全部 国 社(倫, 日, 世, 地理, 現社から1) 数(「数Ⅰ」と「数Ⅱ, 簿, 工から1」) 理(物, 化, 生, 地学, 理Ⅰから1) 外(英, 独, 仏から1)
工 学 部	前期 日程	土 木 建 設 工 学 科	一般選抜の全部 国 社(倫, 日, 世, 地理, 現社から1) 数(「数Ⅰ」と「数Ⅱ, 簿, 工から1」) 理(物, 化, 生, 地学, 理Ⅰから1) 外(英, 独, 仏から1)
	後期 日程	推 薦 入 学 「入学定員90名中10 名」	課さない
	前期 日程	機 械 シ ス テ ム 工 学 科	一般選抜の全部 国 社(倫, 日, 世, 地理, 現社から1) 数(「数Ⅰ」と「数Ⅱ, 簿, 工から1」) 理(物, 化, 生, 地学, 理Ⅰから1) 外(英, 独, 仏から1)
	後期 日程	推 薦 入 学 「入学定員130名中 3名」	数(「数Ⅰ」と「数Ⅱ, 工から1」) 外(英)
		一般選抜の全部	国 社(倫, 日, 世, 地理, 現社から1) 数Ⅰ, 数Ⅱ 理(物) 外(英, 独, 仏から1)

(その四)

個別学力検査等 の教科・科目等	大学入試 センター 試験の 利用方法	その他
数(数Ⅰ, 代幾, 基解, 微積, 確統) 理(物, 化, 生, 地学から1)		
面接 (地学に対する勉学意欲と資質等を判断する ための試問を行う。)		
数(数Ⅰ, 代幾, 基解, 微積, 確統) 理(物, 化) 外(英「英Ⅱ, 英ⅡB, 英ⅡC」, 独から1)		
小論文 (英文で出題し, 現代の文化・社会・医学等 に関する課題について論述させる。)		
理(物, 化) 外(英「英Ⅱ, 英ⅡB, 英ⅡC」)		
理(化)	16 ペ ー ジ 「6 配点」を 参照すること	◎ 大学入試センター試験の理科を1 科目又は2科目選択受験しなければ ならない学部・学科(課程)等にお いて, 複数の科目を受験した受験者 の成績は, 高得点のものを本人の成 績とする。
数(数Ⅰ, 代幾, 基解, 微積, 確統) 理(物, 化から1) 外(英「英Ⅱ, 英ⅡB, 英ⅡC」, 独から1)		◎ 大学入試センター試験及び個別学 力検査等で, 志望する学部・学科 (課程)が課す教科・科目のすべて を受験しなければ, 失格とする。
面接, 小論文		
面接 (多面的な試問を行い, 勉学遂行意欲を評定 する。)		
数(数Ⅰ, 代幾, 基解, 微積, 確統) 理(物) 外(英「英Ⅱ, 英ⅡB, 英ⅡC」, 独から1)		
面接		
小論文 (科学技術一般に関する素養に基づいた800 字程度の作文)		

(四のろ)

入学志願者に解答させる 教科・科目名等		選 抜 の 対 象	大学入試センター試験で入学志 願者に解答させる教科・科目名
学部(学科, 課程, 専攻等)名			
工	前期 日程	物 質 化 学 工 学 科	一般選抜の全部
	後期 日程		
学 部	前 期 日 程	電 気 ・ 情 報 工 学 科	一般選抜の全部
	後 期 日 程		推薦入 学 「入学定員97名中10 名」
	後 期 日 程	一般選抜の全部	課さない
	後 期 日 程	一般選抜の全部	国 社(倫, 日, 世, 地理, 現社から1) 数(数Ⅰ, 数Ⅱ) 理(物)

- (注) 1. 社, 理のうち「現社」及び「理Ⅰ」を選択解答することができる者は, 高等学校の普通科, 理数科の卒業(見込み)者以外のものに限る。
2. 数のうち「簿」「工」を選択解答することができる者は, 高等学校において, 「簿記会計Ⅰ」・「簿記会計Ⅱ」又は「工業数理」を履修した者及び文部大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限る。
3. 個別学力検査等の教科・科目等は, 表中次のとおり略記した。
- (1) 国 語……国Ⅰ(国語Ⅰ), 国Ⅱ(国語Ⅱ)
 - (2) 社 会……日(日本史), 世(世界史), 政経(政治・経済)
 - (3) 数 学……数Ⅰ(数学Ⅰ), 代幾(代数・幾何), 基解(基礎解析), 微積(微分・積分), 確統(確率・統計)
 - (4) 理 科……物(物理), 化(化学), 生(生物)
 - (5) 外国語……英(英語)―英Ⅱ(英語Ⅱ), 英ⅡB(英語ⅡB), 英ⅡC(英語ⅡC), 独(ドイツ語)
 - (6) 実 技……体(体育実技), 音Ⅰ(音楽Ⅰ), 音Ⅱ(音楽Ⅱ), 美Ⅰ(美術Ⅰ), 美Ⅱ(美術Ⅱ)

るあついはこの大, 点50の(十部と限間) 容含耐世学限間ひ基(十部と限入) 録入一々へコカ(その五)

個 別 学 力 検 査 等 の 教 科 ・ 科 目 等	大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験 の 利 用 方 法	そ の 他
数(数Ⅰ, 代幾, 基解, 微積, 確統) 理(物, 化から1) 外(英「英Ⅱ, 英ⅡB, 英ⅡC」, 独から1)		
面接 (化学・物理学などの基礎的事項に関する理 解力と表現力を問う。)		◎ 大学入試センター試験の理科を1 科目又は2科目選択受験しなければ ならない学部・学科(課程)等にお いて, 複数の科目を受験した受験者 の成績は, 高得点のものを本人の成 績とする。
数(数Ⅰ, 代幾, 基解, 微積, 確統) 理(物) 外(英「英Ⅱ, 英ⅡB, 英ⅡC」, 独から1)	16 ペ ー ジ 「6 配点」を 参照すること	◎ 大学入試センター試験及び個別学 力検査等で, 志望する学部・学科 (課程)が課す教科・科目のすべて を受験しなければ, 失格とする。
面接, 小論文		
面接 (科学技術の勉学・研究に必要な適性, 能力 及び意欲を評価する。)		

6 配 点

大学入試センター試験（大試と略す）及び個別学力検査等（個別と略す）の配点は、次のとおりである。

学 部 ・ 学 科（課程）		配点 区分	教 科 等								合 計
			国語	社会	数学	理科	外国語	実技	小論文	面接	
文 学 部 （A日程）	行 動 科 学 科	大試	100	100	200	100	100	—	—	—	600
		個別	200	—	—	—	200	—	—	—	400
	史 学 科	大試	200	300	200	100	200	—	—	—	1,000
		個別	300	—	—	—	300	—	—	—	600
	文 学 科	大試	200	100	100	100	200	—	—	—	700
		個別	200	—	—	—	200	—	—	—	400
教 育 学 部 （A日程）	小学校教員養成課程・ 聾学校教員養成課程 養護学校教員養成課程（小学部） 言語障害児教育教員養成課程	大試	200	100	200	100	200	—	—	—	800
		個別	200	—	200	—	—	200	—	—	600
	中学校教員養成課程〔国語〕 養護学校教育養成課程（中学部） 〔国語〕	大試	200	200	100	100	200	—	—	—	800
		個別	400	—	—	—	200	—	—	—	600
	中学校教員養成課程〔社会〕 養護学校教員養成課程（中学部） 〔社会〕	大試	160	160	160	160	160	—	—	—	800
		個別	200	—	—	—	200	—	—	—	400
	中学校教員養成課程〔数学〕	大試	200	100	200	100	200	—	—	—	800
		個別	—	—	400	—	—	—	—	—	400
	中学校教員養成課程〔理科、技術〕 養護学校教員養成課程（中学部） 〔理科〕	大試	160	160	160	160	160	—	—	—	800
		個別	—	—	300	300	—	—	—	—	600
	中学校教員養成課程〔家庭、職業〕 養護学校教員養成課程（中学部） 〔職業〕	大試	160	160	160	160	160	—	—	—	800
		個別	—	—	—	200	200	—	—	—	400
	中学校教員養成課程〔保健〕	大試	160	160	160	160	160	—	—	—	800
		個別	—	—	—	200	200	—	—	—	400
	中学校教員養成課程〔英語〕	大試	200	100	100	100	300	—	—	—	800
		個別	200	—	—	—	300	—	—	—	500
	中学校教員養成課程〔音楽、美術〕 養護学校教員養成課程（中学部） 〔音楽〕	大試	200	200	100	100	200	—	—	—	800
		個別	—	—	—	—	—	400	—	—	400

学 部 ・ 学 科（課程）		配点 区分	教 科 等								合 計
			国語	社会	数学	理科	外国語	実技	小論文	面接	
教 育 学 部 （A日程）	高等学校教員養成課程（保健体育） スポーツ科学課程	大試	160	160	160	160	160	—	—	—	800
		個別	—	—	—	—	—	400	—	—	400
	総合科学課程（文化科学コース）	大試	160	160	160	160	160	—	—	—	800
		個別	300	—	—	—	300	—	—	—	600
	総合科学課程（自然科学コース）	大試	160	160	160	160	160	—	—	—	800
		個別	—	—	*300	*300	*300	—	—	—	600
	総合科学課程（人間科学コース）	大試	160	160	160	160	160	—	—	—	800
		個別	*300	—	*300	—	*300	—	—	—	600
法 学 部 （前期日程）		大試	160	160	160	80	160	—	—	—	720
		個別	300	—	—	—	300	—	—	—	600
法 学 部 （後期日程）		大試	200	100	200	100	200	—	—	—	800
		個別	—	—	—	—	—	—	600	—	600
経 済 学 部 （前期日程）	I 群	大試	200	100	200	100	200	—	—	—	800
		個別	—	400	—	—	—	—	—	—	400
	II 群	大試	200	100	200	100	200	—	—	—	800
		個別	*200	—	*200	—	*200	—	—	—	400
経 済 学 部 （後期日程）		大試	200	100	200	100	200	—	—	—	800
		個別	—	—	—	—	—	—	800	—	800
理 学 部 （前 期 日 程）	数 学 科	大試	200	100	200	100	200	—	—	—	800
		個別	—	—	400	200	—	—	—	—	600
	物 理 学 科	大試	120	120	120	120	120	—	—	—	600
		個別	—	—	300	300	—	—	—	—	600
	化 学 科	大試	50	50	100	100	100	—	—	—	400
		個別	—	—	200	200	—	—	—	—	400

学部・学科(課程)			配点 区分	教 科 等								合 計
				国語	社会	数学	理科	外国語	実技	小論文	面接	
理 学 部	(前期日程)	生 物 学 科	大試	100	100	200	200	200	—	—	—	800
			個別	—	—	300	300	—	—	—	600	
		地 学 科	大試	100	100	100	100	200	—	—	—	600
			個別	—	—	200	200	—	—	—	400	
	(後期日程)	数 学 科	大試	—	—	200	100	200	—	—	—	500
			個別	—	—	400	—	—	—	—	400	
		物 理 学 科	大試	100	100	200	300	300	—	—	—	1,000
			個別	—	—	—	—	—	—	—	300	300
化 学 科		大試	50	50	100	100	100	—	—	—	400	
		個別	—	—	—	300	—	—	—	—	300	
生 物 学 科		大試	50	50	200	200	250	—	—	—	750	
		個別	—	—	—	—	—	—	—	250	250	
地 学 科	大試	50	50	200	200	200	—	—	—	700		
	個別	—	—	—	—	—	—	—	400	400		
医 学 部	(前期日程)	大試	100	50	100	50	100	—	—	—	400	
		個別	—	—	200	200	200	—	—	—	600	
医 学 部	(後期日程)	大試	100	100	200	200	200	—	—	—	800	
		個別	—	—	—	—	—	—	200	—	200	
薬 学 部	(前期日程)	大試	200	100	200	100	200	—	—	—	800	
		個別	—	—	—	400	200	—	—	—	600	
薬 学 部	(後期日程)	大試	—	—	200	200	100	—	—	—	500	
		個別	—	—	—	250	—	—	—	—	250	

[illegible]

(注) 1. 教育学部・総合科学課程（自然科学コース）の＊印は、数学（300点）、理科（300点）及び外国語（300点）の3教科から2教科選択であることを示す。

2. 教育学部・総合科学課程（人間科学コース）の*印は、国語（300点）、数学（300点）及び外国語（300点）の3教科から2教科選択であることを示す。

3. 経済学部(前期日程)II群の*印は、国語(200点)、数学(200点)及び外国語(200点)の3教科から2教科選択であることを示す。

4. 理学部(後期日程)物理学科の理科(大試)の#印は、物理(200点)、〔化学、生物、理科Ⅰから1〕(100点)であることを示す。

5. 医学部（前期日程・個別）の理科（200点）は、物理（100点）、化学（100点）とする。

6. 薬学部（前期日程・個別）の理科（400点）は、物理（200点）、化学（200点）とする。

7 特別選抜方法（推薦入学）

推薦入学 1

実施学部・学科名	教育学部 中学校教員養成課程 [技術]
募集人員	2 名
選 抜 期 日	平成 6 年 12 月 8 日 (木)
選 抜 方 法	1. 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除する。 2. 選考は、小論文* ¹ 、小課題* ² 、面接、調査書、推薦書及び健康診断の結果を総合して行う。 * ¹ 小論文——英文の資料を与え、それに関して出題された論題について、800字程度で論述させる。辞書は貸与する。 * ² 小課題——出題された工業に関する科目の課題から 1 つを選び、図面、文章等で解答させる。
出 願 期 間	平成 6 年 11 月 24 日 (木)～平成 6 年 11 月 30 日 (水)
出 願 要 件	1. 平成 7 年 3 月高等学校の工業に関する学科を卒業見込みの者で、かつ、高等学校における学習成績概評が A 段階以上に該当し、中学校の技術科教育に熱意を有し、高等学校長が責任をもって推薦できる者とする。 2. 推薦は、1 校に 1 名とする。
そ の 他	◎個別学力検査等の取り扱いについて 推薦入学試験に合格しなかった者のうち、本学が課す大学入試センター試験の教科・科目を受験した者で、所要の手続きにより再出願を行った者だけ、一般の入学志願者と同様に個別学力検査等を受けることができる。 ◎募集要項の請求方法・問い合わせ先等については、35、36 ページを参照すること。

推薦入学 2

推薦入学 2

実施学部・学科名	教育学部 高等学校教員養成課程 (保健体育)
募集人員	4 名
選 抜 期 日	平成 7 年 2 月 3 日 (金)
選 抜 方 法	選考は、大学入試センター試験、面接、調査書、推薦書及び健康診断の結果を総合して行う。
出 願 期 間	平成 6 年 12 月 12 日 (月)～平成 6 年 12 月 16 日 (金)
出 願 要 件	1. 平成 7 年 3 月高等学校を卒業見込みの者で、大学入試センター試験の 5 教科 6 科目を受験し、高等学校における学習成績概評が B 段階以上に該当し、体育・スポーツの分野で特に優れた能力を持つ者で、かつ、人物に優れ健康で中学校又は高等学校教育に熱意があり、高等学校長が責任を持って推薦できる者とする。 2. 推薦は、1 校に 1 名とする。
そ の 他	◎個別学力検査等の取り扱いについて 推薦入学試験に合格しなかった場合に備えて、本学が課す大学入試センター試験の教科・科目を受験した者で、所要の手続きによりあらかじめ出願を行った者だけ、一般の入学志願者と同様に個別学力検査等を受けることができる。 ◎第 2 志望について 高等学校教員養成課程 (保健体育) とスポーツ科学課程を相互に第 1 志望・第 2 志望とすることは認めない。 ◎募集要項の請求方法・問い合わせ先等については、35、36 ページを参照すること。

7 特別選抜方法（推薦入学）

2 学入薦推

推薦入学 3

実施学部・学科名	教育学部 スポーツ科学課程
募集人員	6 名
選 抜 期 日	平成 7 年 2 月 3 日(金)
選 抜 方 法	選考は、大学入試センター試験、面接、調査書、推薦書及び健康診断の結果を総合して行う。
出 願 期 間	平成 6 年 12 月 12 日(月)～平成 6 年 12 月 16 日(金)
出 願 要 件	<ol style="list-style-type: none"> 平成 7 年 3 月高等学校を卒業見込みの者で、大学入試センター試験の 5 教科 6 科目を受験している者。 高等学校長が、次のいずれかに該当すると認め、人物、健康等に責任を持って推薦できる者。 <ol style="list-style-type: none"> 高等学校における学習成績概評が B 段階以上に該当し、体育・スポーツの分野で特に優れた成績をおさめた者。 高等学校における学習成績概評が B 段階以上に該当し、学力に優れ、かつ体育・スポーツの分野に格別の興味と関心を持ち、校内・校外のスポーツ活動に熱心に携わっていた者。 社会における体育・スポーツの充実・発展に貢献する熱意を有する者。 推薦は、1 校に 2 名以内とする。
そ の 他	<p>◎個別学力検査等の取り扱いについて</p> <p>推薦入学試験に合格しなかった場合に備えて、本学が課す大学入試センター試験の教科・科目を受験した者で、所要の手続きによりあらかじめ出願を行った者だけ、一般の入学志願者と同様に個別学力検査等を受けることができる。</p> <p>◎第 2 志望について</p> <p>高等学校教員養成課程（保健体育）とスポーツ科学課程を相互に第 1 志望・第 2 志望とすることは認めない。</p> <p>◎募集要項の請求方法・問い合わせ先等については、35、36 ページを参照すること。</p>

2 学入薦推

推薦入学 4

実施学部・学科名	経済学部 経済学科
募集人員	10 名
選 抜 期 日	平成 6 年 12 月 8 日(木) 小論文 平成 6 年 12 月 9 日(金) 面接
選 抜 方 法	<ol style="list-style-type: none"> 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除する。 選考は、小論文（現代の文化・社会・経済に関する「小論文 I」（英文の資料を与える。英和辞典を貸与する。）及び「小論文 II」とし、いずれも出題された論題について 800 字程度で論述させる。）、面接、調査書、推薦書及び健康診断の結果を総合して行う。
出 願 期 間	平成 6 年 11 月 24 日(木)～平成 6 年 11 月 30 日(水)
出 願 要 件	<ol style="list-style-type: none"> 平成 7 年 3 月高等学校の商業に関する学科を卒業見込みの者で、かつ、高等学校における学習成績概評が A 段階以上に該当する者で、高等学校長が責任を持って推薦できる者とする。特別活動又は校外での活動において優れた能力を有する者が望ましい。 推薦は、1 校に 1 名とする。
そ の 他	<p>◎個別学力検査等の取り扱いについて</p> <p>推薦入学試験に合格しなかった者のうち、本学が課す大学入試センター試験の教科・科目を受験した者で、所要の手続きにより再出願を行った者だけ、一般の入学志願者と同様に個別学力検査等を受けることができる。</p> <p>◎募集要項の請求方法・問い合わせ先等については、35、36 ページを参照すること。</p>

8 特別選抜方法（帰国子女）

推薦入学 6

入学要項

実施学部・学科名	工学部 機械システム工学科
募集人員	3 名
選 抜 期 日	平成 7 年 2 月 3 日(金)
選 抜 方 法	選考は、大学入試センター試験、面接、調査書、推薦書、志望理由書及び健康診断の結果を総合して行う。
出 願 期 間	平成 6 年 12 月 12 日(月)～平成 6 年 12 月 16 日(金)
出 願 要 件	<p>1. 平成 7 年 3 月高等学校の工業に関する学科を卒業見込みの者で、大学入試センター試験において数学（数Ⅰと数Ⅱ又は工業数理）と外国語（英語）を受験している者。</p> <p>2. 高等学校における学習成績概評が A 段階以上に該当し、人物及び学力において優れ、かつ、健康で、本学科における勉学意欲が旺盛であり、高等学校長が責任をもって推薦できる者。</p> <p>3. 推薦は 1 校に 1 名とする。</p>
そ の 他	<p>◎個別学力検査等の取り扱いについて</p> <p>推薦入学試験に合格しなかった場合に備えて、本学が課す大学入試センター試験の教科・科目を受験した者で、所要の手続きによりあらかじめ出願を行った者だけ、一般の入学志願者と同様に個別学力検査等を受けることができる。</p> <p>◎募集要項の請求方法・問い合わせ先等については、35、36ページを参照すること。</p>

推薦入学 5

入学要項

実施学部・学科名	工学部 土木建設工学科
募集人員	10 名
選 抜 期 日	平成 6 年 12 月 8 日(木)
選 抜 方 法	<p>1. 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除する。</p> <p>2. 選考は、小論文、面接、調査書、推薦書、自己申告書（志望理由及び自己アピールを 500 字以内でまとめた自筆のもの）及び健康診断の結果を総合して行う。</p> <p>小論文——科学・技術・文明・人間生活等について論述させる。</p>
出 願 期 間	平成 6 年 11 月 24 日(木)～平成 6 年 11 月 30 日(水)
出 願 要 件	<p>1. 平成 7 年 3 月高等学校を卒業見込みの者。</p> <p>2. 人物及び学業成績が優秀で、心身共に健康で、本学科における勉学に熱意を持ち、高等学校長が責任をもって推薦できる者。</p> <p>3. 推薦は 1 校に 1 名とする。</p>
そ の 他	<p>◎個別学力検査等の取り扱いについて</p> <p>推薦入学試験に合格しなかった者のうち、本学が課す大学入試センター試験の教科・科目を受験した者で、所要の手続きにより再出願を行った者だけ、一般の入学志願者と同様に個別学力検査等を受けることができる。</p> <p>◎募集要項の請求方法・問い合わせ先等については、35、36ページを参照すること。</p>

実施学部・学科名	工学部 電気・情報工学科
募集人員	10 名
選 抜 期 日	平成 6 年 12 月 8 日(木)
選 抜 方 法	<p>1. 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除する。</p> <p>2. 選考は、小論文、面接、調査書、推薦書、自己申告書（志望理由及び自己アピールを500字以内でまとめた自筆のもの）及び健康診断の結果を総合して行う。</p> <p>小論文——科学技術に関することを論述させる。</p>
出 願 期 間	平成 6 年 11 月 24 日(木)～平成 6 年 11 月 30 日(水)
出 願 要 件	<p>1. 平成 7 年 3 月高等学校を卒業見込みの者。</p> <p>2. 人物及び学業成績が優秀（理科系の特定科目に極めて優れている場合も含む）で、心身共に健康で、本学科における勉学に熱意を持ち、高等学校長が責任をもって推薦できる者。</p> <p>3. 推薦は 1 校に 1 名とする。</p>
そ の 他	<p>◎個別学力検査等の取り扱いについて</p> <p>推薦入学試験に合格しなかった者のうち、本学が課す大学入試センター試験の教科・科目を受験した者で、所要の手続きにより再出願を行った者だけ、一般の入学志願者と同様に個別学力検査等を受けることができる。</p> <p>◎募集要項の請求方法・問い合わせ先等については、35、36ページを参照すること。</p>

8 特別選抜方法（帰国子女）

実施学部・学科名	文学部 行動科学科，史学科，文学科
募集人員	文学部全体で 3 名以内
選 抜 期 日	平成 6 年 12 月 9 日(金)
選 抜 方 法	<p>1. 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除する。</p> <p>2. 選考は、小論文、面接の結果及び成績証明書（調査書）、健康診断書等提出された書類により総合して行う。</p>
出 願 期 間	平成 6 年 11 月 16 日(水)～平成 6 年 11 月 25 日(金)
出 願 要 件	<p>日本の国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外勤務等の事情により次のいずれかに該当するもの。</p> <p>1. 外国の教育制度に基づく教育機関において12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）のうち、日本の高等学校に相当する学校に最終学年を含め 2 学年以上継続して在学し、平成 5 年 4 月 1 日から平成 7 年 3 月 31 日までに卒業（修了）した者及び卒業（修了）見込みの者。</p> <p>2. 外国の教育制度に基づく教育機関において 2 学年以上継続して学校教育を受け、引き続き、日本の高等学校の第 3 学年に編入学した者で平成 7 年 3 月 31 日までに卒業見込みのもの。</p> <p>3. 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を平成 5 年 4 月 1 日から平成 7 年 3 月 31 日までに授与された者及び授与見込みの者で平成 7 年 3 月 31 日までに18歳に達するもの。</p> <p>(注) 文部大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程における教育の期間は、外国の教育制度に基づく教育機関における教育の期間には含まない。</p>
そ の 他	<p>◎個別学力検査等の取り扱いについて</p> <p>選考の結果、合格しなかった者のうち、本学が課す大学入試センター試験の教科・科目を受験した者で、所要の手続きにより再出願を行った者だけ、一般の入学志願者と同様に個別学力検査等を受けることができる。</p> <p>◎募集要項の請求方法・問い合わせ先等については、35、36ページを参照すること。</p>

実施学部・学科名	法学部 法学科
募 集 人 員	3 名 以 内
選 抜 期 日	平成 6 年 12 月 9 日(金)
選 抜 方 法	1. 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除する。 2. 選考は、小論文、面接の結果及び成績証明書(調査書)、健康診断書等提出された書類により総合して行う。
出 願 期 間	平成 6 年 11 月 16 日(水)～平成 6 年 11 月 25 日(金)
出 願 要 件	日本の国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外勤務等の事情により次のいずれかに該当するもの。 1. 外国の教育制度に基づく教育機関において12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)のうち、日本の高等学校に相当する学校に最終学年を含め2学年以上継続して在学し、平成5年4月1日から平成7年3月31日までに卒業(修了)した者及び卒業(修了)見込みの者。 2. 外国の教育制度に基づく教育機関において2学年以上継続して学校教育を受け、引き続き、日本の高等学校の第3学年に編入学した者で平成7年3月31日までに卒業見込みのもの。 3. 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を平成5年4月1日から平成7年3月31日までに授与された者及び授与見込みの者で平成7年3月31日までに18歳に達するもの。 (注) 文部大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程における教育の期間は、外国の教育制度に基づく教育機関における教育の期間には含まない。
そ の 他	◎個別学力検査等の取り扱いについて 選考の結果、合格しなかった者のうち、本学が課す大学入試センター試験の教科・科目を受験した者で、所要の手続きにより再出願を行った者だけ、一般の入学志願者と同様に個別学力検査等を受けることができる。 ◎募集要項の請求方法・問い合わせ先等については、35, 36ページを参照すること。

実施学部・学科名	理学部 数学科	理学部 物理学科, 化学科, 生物学科, 地学科
募 集 人 員	理学部全体で5名以内	
選 抜 期 日	平成7年2月25日(土) 26日(日)	平成7年2月25日(土)
選 抜 方 法	1. 大学入試センター試験を免除する。 2. 選考は、次の検査の結果及び成績証明書(調査書)、健康診断書等提出された書類により総合して行う。	
	一般の入学志願者の個別学力検査(前期日程)のうち数学のみ	小論文と面接
	面接(個別学力検査を受験した者のみ)	
出 願 期 間	平成7年1月23日(月)～平成7年2月1日(水)	
出 願 要 件	<p>日本の国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外勤務等の事情により次のいずれかに該当するもの。</p> <p>1. 外国の教育制度に基づく教育機関において12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)のうち、日本の高等学校に相当する学校に最終学年を含め2学年以上継続して在学し、平成5年4月1日から平成7年3月31日までに卒業(修了)した者及び卒業(修了)見込みの者。</p> <p>2. 外国の教育制度に基づく教育機関において2学年以上継続して学校教育を受け、引き続き、日本の高等学校の第3学年に編入学した者で平成7年3月31日までに卒業見込みのもの。</p> <p>3. 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を平成5年4月1日から平成7年3月31日までに授与された者及び授与見込みの者で平成7年3月31日までに18歳に達するもの。</p> <p>(注) 文部大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程における教育の期間は、外国の教育制度に基づく教育機関における教育の期間には含まない。</p>	
そ の 他	◎募集要項の請求方法・問い合わせ先等については、35, 36ページを参照すること。	

実施学部・学科名	医学部 医学科
募 集 人 員	2 名 以 内
選 抜 期 日	平成 7 年 2 月 25 日(土)
選 抜 方 法	1. 大学入試センター試験を免除する。 2. 選考は、個別学力検査（前期日程）の結果及び成績証明書（調査書）、健康診断書等提出された書類により総合して行う。
出 願 期 間	平成 7 年 1 月 23 日(月)～平成 7 年 2 月 1 日(水)
出 願 要 件	日本の国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外勤務等の事情により次のいずれかに該当するもの。 1. 外国の教育制度に基づく教育機関において12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）のうち、日本の高等学校に相当する学校に最終学年を含め2 学年以上継続して在学し、平成 5 年 4 月 1 日から平成 7 年 3 月 31 日までに卒業（修了）した者及び卒業（修了）見込みの者。 2. 外国の教育制度に基づく教育機関において2 学年以上継続して学校教育を受け、引き続き、日本の高等学校の第3 学年に編入学した者で平成 7 年 3 月 31 日までに卒業見込みのもの。 3. 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を平成 5 年 4 月 1 日から平成 7 年 3 月 31 日までに授与された者及び授与見込みの者で平成 7 年 3 月 31 日までに18歳に達するもの。 (注) 文部大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程における教育の期間は、外国の教育制度に基づく教育機関における教育の期間には含まない。
そ の 他	◎募集要項の請求方法・問い合わせ先等については、35、36ページを参照すること。

実施学部・学科名	薬学部 薬学科，製薬化学科
募 集 人 員	薬学部全体で2 名以内
選 抜 期 日	平成 7 年 2 月 25 日(土)
選 抜 方 法	1. 大学入試センター試験を免除する。 2. 選考は、個別学力検査（前期日程）の結果及び成績証明書（調査書）、健康診断書等提出された書類により総合して行う。
出 願 期 間	平成 7 年 1 月 23 日(月)～平成 7 年 2 月 1 日(水)
出 願 要 件	日本の国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外勤務等の事情により次のいずれかに該当するもの。 1. 外国の教育制度に基づく教育機関において12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）のうち、日本の高等学校に相当する学校に最終学年を含め2 学年以上継続して在学し、平成 5 年 4 月 1 日から平成 7 年 3 月 31 日までに卒業（修了）した者及び卒業（修了）見込みの者。 2. 外国の教育制度に基づく教育機関において2 学年以上継続して学校教育を受け、引き続き、日本の高等学校の第3 学年に編入学した者で平成 7 年 3 月 31 日までに卒業見込みのもの。 3. 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を平成 5 年 4 月 1 日から平成 7 年 3 月 31 日までに授与された者及び授与見込みの者で平成 7 年 3 月 31 日までに18歳に達するもの。 (注) 文部大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程における教育の期間は、外国の教育制度に基づく教育機関における教育の期間には含まない。
そ の 他	◎募集要項の請求方法・問い合わせ先等については、35、36ページを参照すること。

実施学部・学科名	工学部 土木建設工学科, 機械システム工学科, 物質化学工学科, 電気・情報工学科
募 集 人 員	工学部全体で4名以内
選 抜 期 日	平成7年2月25日(土)
選 抜 方 法	1. 大学入試センター試験を免除する。 (2. 選考は、個別学力検査(前期日程)の結果及び成績証明書(調査書), 健康診断書等提出された書類により総合して行う。
出 願 期 間	平成7年1月23日(月)～平成7年2月1日(水)
出 願 要 件	日本の国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外勤務等の事情により次のいずれかに該当するもの。 1. 外国の教育制度に基づく教育機関において12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)のうち、日本の高等学校に相当する学校に最終学年を含め2学年以上継続して在学し、平成5年4月1日から平成7年3月31日までに卒業(修了)した者及び卒業(修了)見込みの者。 2. 外国の教育制度に基づく教育機関において2学年以上継続して学校教育を受け、引き続き、日本の高等学校の第3学年に編入学した者で平成7年3月31日までに卒業見込みのもの。 3. 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を平成5年4月1日から平成7年3月31日までに授与された者及び授与見込みの者で平成7年3月31日までに18歳に達するもの。 (注) 文部大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程における教育の期間は、外国の教育制度に基づく教育機関における教育の期間には含まない。
そ の 他	◎募集要項の請求方法・問い合わせ先等については、35、36ページを参照すること。

9 私費外国人留学生の入学者選抜方法

(1) 出願資格

日本の国籍を有しない者で、次の各号に該当し、かつ、財団法人日本国際教育協会が実施する平成6年度日本語能力試験(1級)及び平成7年度私費外国人留学生統一試験を受験したもの(大学入試センター試験は免除する。)

- ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者若しくはこれに準ずる者で文部大臣の指定したもの、又は国際バカロレア資格を有する者で平成7年3月31日までに18歳に達するもの
- ② 出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者

(2) 募集人員 各学部とも若干名

(3) 入学者選抜方法

平成6年度日本語能力試験(1級)及び平成7年度私費外国人留学生統一試験の成績、学力検査等の成績、書類審査及び健康診断の結果を総合して日本人とは異なる基準により選考する。学力検査等の科目は次のとおりである。

学 部	学 科 (課程)	留学生統一試験	学 力 検 査 等
文 学 部	全 学 科	文 科 系	小論文と面接
教育学部	小学校教員養成課程 中学校教員養成課程 [家庭] 高等学校教員養成課程 (保健体育) 聾学校教員養成課程 養護学校教員養成課程 (小学部) 言語障害児教育教員 養成課程 総合科学課程 (人間科学コース) スポーツ科学課程	文科系又は理科系	一般の入学志願者の個別学力検査等の科目と面接
	中学校教員養成課程 [国語・社会・音楽・ 美術・英語] 養護学校教員養成課程 (中学部)[国語・社会 ・音楽]	文 科 系	

学 部	学 科 (課程)	留学生統一試験	学 力 検 査 等
教育学部	総合科学課程 (文化科学コース)	文 科 系	一般の入学志願者の個別学力 検査等の科目と面接
	中学校教員養成課程 [数学・理科・技術 ・保健・職業]	理 科 系	
	養護学校教員養成課程 (中学部) [理科・職業]		
	総合科学課程 (自然科学コース)		
法 学 部	法 学 科	文 科 系	小論文と面接
経済学部	経 済 学 科	文 科 系	小論文と面接
理 学 部	数 学 科	理 科 系	一般の入学志願者の個別学力 検査等(前期日程)のうち数学 (数Ⅰ, 代幾, 基解, 微積, 確統)と面接
	物 理 学 科		小論文と面接
	化 学 科		
	生 物 学 科		
	地 学 科		
医 学 部	医 学 科	理 科 系	一般の入学志願者の個別学力 検査等 (前期日程) の科目と 面接
薬 学 部	全 学 科	理 科 系	一般の入学志願者の個別学力 検査等 (前期日程) の科目と 面接
工 学 部	全 学 科	理 科 系	面接

(注) 一般の入学志願者の個別学力検査等の科目は、本要項「5 平成7年度入学者選抜の実施教科・科目等について」を参照すること。

(4) その他

出願期日等の詳細は、平成7年度金沢大学学生募集要項を参照すること。
募集要項の請求方法・問い合わせ先等については、35, 36ページを参照すること。

10 その他

(1) 平成7年度学生募集要項

① 平成7年度金沢大学学生募集要項の発表予定及び請求方法は、次のとおりである。

区 分	発表・配付予定	請 求 先・請 求 方 法
一 般 選 抜	発表時期 平成6年10月中旬 配付開始 平成6年11月初旬	金沢大学学生部入試課入学試験係 郵送を希望する場合は、受信者の郵便番号、住所、氏名を明記し390円の郵便切手をはり付けた返信用封筒(角型2号, 約33cm×約24cm)を同封のうえ、封筒の表に「学生募集要項請求」と朱書し、請求すること。
特 別 選 抜 (推 薦 入 学)	同 上	受験を希望する学部の窓口 高等学校長からの請求により交付する。郵送を希望する場合は、受信者の郵便番号、住所、氏名を明記し700円の郵便切手をはり付けた返信用封筒(角型2号, 約33cm×約24cm)を同封のうえ、封筒の表に「推薦入学募集要項請求」と朱書し、請求すること。
特 別 選 抜 (帰 国 子 女)	同 上	受験を希望する学部の窓口 郵送を希望する場合は、受信者の郵便番号、住所、氏名を明記し700円の郵便切手をはり付けた返信用封筒(角型2号, 約33cm×約24cm)を同封のうえ、封筒の表に「帰国子女募集要項請求」と朱書し、請求すること。 なお、受信者が外国に居住している場合は、「日本国内の連絡先」を設定し、この日本国内の連絡先を経由して、請求すること。
私 費 外 国 人 留 学 生 の 選 抜	同 上	受験を希望する学部の窓口 郵送を希望する場合は、受信者の郵便番号、住所、氏名を明記し700円の郵便切手をはり付けた返信用封筒(角型2号, 約33cm×約24cm)を同封のうえ、封筒の表に「私費外国人留学生募集要項請求」と朱書し、請求すること。

② 平成7年度学生募集要項・入学願書等の請求先及び請求に関する問い合わせ先は、次のとおりである。

なお、電話での問い合わせは、平日（月曜日～金曜日）9時から17時までにを行うこと。

区 分	請求先・問い合わせ先	該当学部等の住所・電話
一般選抜について (募集要項等請求)	金沢大学学生部 入試課入学試験係	〒920 金沢市丸の内1番1号 電話0762-62-4281 (内線290・296)
特別選抜・私費外国人 留学生の選抜について (募集要項等請求)	文 学 部・学生係	〒920-11 金沢市角間町 電話 0762-64-5455
	教育学部・教務係	〒920-11 金沢市角間町 電話 0762-64-5601
	法 学 部・学生係	〒920-11 金沢市角間町 電話 0762-64-5456
	経 済 学 部・学生係	〒920-11 金沢市角間町 電話 0762-64-5457
	理 学 部・学生係	〒920-11 金沢市角間町 電話 0762-64-5630
	医 学 部・教務係	〒920 金沢市宝町13番1号 電話 0762-62-8151 (内線2216)
	薬 学 部・学生係	〒920 金沢市宝町13番1号 電話 0762-62-8151 (内線6432)
	工 学 部・学生係	〒920 金沢市小立野2丁目40番20号 電話 0762-34-4560

(2) 身体に障害のある者の出願

本学に入学を志願する者で、身体に障害（学校教育法施行令第22条の2に準拠する身体障害の程度）があり、受験及び修学上特別な配慮を必要とする者は、出願に先立ち、協議申請書等を提出し、相談すること。

なお、体幹及び両下肢の機能障害が著しい者で、大学入試センター試験で「代筆解答」の措置を申請する者は、下記の期限にかかわらず大学入試センター試験出願以前のできるだけ早い時期に協議すること。

① 相談締切日 平成6年12月16日(金)

② 提出書類

ア 協議申請書（次の事項について記載したもの、様式は問わない。）

○志望学部・学科（課程・専攻）

○障害の種類・程度

○受験及び修学上、特別な配慮を希望する事項

○高等学校でとられていた特別措置

○日常生活の状況

○その他参考となる事項

イ 医師の診断書

ウ その他参考書類（身体障害者手帳の写等）

③ 相談先・協議申請書等提出先

金沢大学学生部入試課入学試験係

電 話 0762 (62) 4281

住 所 〒920 金沢市丸の内1番1号

(3) テレホンサービスについて

① 内容

- 平成6年7月下旬～平成6年11月初旬 選抜要項の請求方法について
選抜要項の内容等について
- 平成6年11月初旬～平成7年1月23日 募集要項の請求方法について
募集要項の内容等について
- 平成7年1月23日～平成7年2月初旬 出願状況等について
- 平成7年2月初旬～平成7年2月中旬 合格発表について
入学手続きについて
- 平成7年2月中旬～平成7年3月下旬 2段階選抜について
合格発表について
入学手続きについて
- 平成7年3月下旬～平成7年4月初旬 追加合格等について

② 電話番号 0762-21-7700（通話料金は有料）

この要項の郵送を希望される方は、封筒の表に「選抜要項請求」と朱書し、返信用封筒（角型 2 号，390 円切手をはり，受信者の郵便番号，住所，氏名を明記したもの）を同封の上，下記あてお申し込みください。

金沢大学学生部入試課入学試験係

〒920 金沢市丸の内 1 番 1 号

TEL (0762) 62-4281(内線290, 296)